

# 働き方改革、5割以上が対応

## 非住宅の設備対応も過半に

ネットイーグルがプレカット工場対象にアンケート

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は今年1〜2月にかけて全国のプレカット工場を対象に実施したアンケート調査の結果を発表した。回答企業数は194社。残業時間の短縮など働き方改革で「職場環境が変わった」と答えた企業が102社(53%)と過半を占めたが、人手不足のなか、外国人労働者を採用している企業は69社(36%)にとどまった。非住宅対応については、設備対応した工場の56%が「困っていることがある」と答えた。

調査期間は1月17日〜2月20日、304社に送付した。回答率は63.8%。各社の月間加工坪数は4000坪未満が147社(75%)、4000坪以上、8000坪未満が26社(23%)、8000坪以上が18社(9%)。18年度の業績見通しは増収増益が44社(40%)に比べて増える一方、減益は36社(18%)と前年(17%)とほぼ変わらず、18年度の業績はさほど悪くなかったと判断で

きる。ただ、消費増税の駆け込み需要への実感は「起きていない」が40%と、「起きていない」が40%と、「少し起きている」の合計25%を大きく上回った。

「職場環境が変わった」との回答は前年(34%)から大きく増え、このうち、「大きく変わった」が17社(前年は10社)あった。

CAD不足は「強く感じる」78社(40%)、「少し感じる」68社(35%)の合計146社(75%)と依然として高く、対策の方法(複数回答)は、「新規雇用」70社(36%)、「代行入力会社を利用」56社(29%)、

「海外のCADセンター設置」15社(8%)と前年とほぼ変わらなかった。

非住宅対応は108社(56%)が対応済みで、前年の67社(36%)から大幅に増えた。今後の対応予定を含めると116社(60%)。非住宅の加工坪数は3000坪未満が67社(62%)、3000坪以上が38社(38%)で、前年に比べ3000坪以上が増えた。手掛けた建物の種別(複数回答)は、高齢者施設(特養、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅)38%

、小中学校、幼稚園、保育園23%、店舗、倉庫、畜舎37%。

「非住宅で困っていること」では、対応できるCAD入力者・建築士の不足、加工可能範囲を超える大断面集材の加工、機械で対応できない形状の加工、施工図の確定の遅れと納期対応、作業効率の悪さなどが挙げられた。

職人不足に有効な対策(複数回答)は、「パネル化」42%、「プレカット&建て方一括受注」25%、「多能工の養成」18%、「サイディングプレカット」6%。「パネル化への対応」は「対応済み」が44社(26%)、「今後対応予定」を含めると54社(32%)と3割を超えた。